

岩手県職労

月2回刊=1391号
2013年6月30日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所
盛岡市内丸10番1号
岩手県庁内
岩手県職員労働組合
印刷所
盛岡市上田二丁目17-4
有限会社 ジョー印刷企画
一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

退職後の保障を「年金」に絞った制度です

払込掛金が「個人年金保険料控除」対象に

じちろうの税制適格年金
自治労共済本部
詳しくは所属する組合まで

〈ろうきん〉ATMおよび〈ろうきん〉カード

一時休止のおしらせ

他の金融機関・コンビニを含め全国のすべてのATMで〈ろうきん〉のカードがご利用いただけません。

7/13(土) 8/17(土) 9/14(土)

お引き出し お預入れ などはお早めにお問い合わせをお願いします。

お問い合わせ・東北労働金庫
0120-1919-62

知事交渉以降、ギリギリの取り組みも

削減案 県議会で可決

「国の暴挙」許さないため抗議の家族署名取り組みへ



「削減提案」を見直しに追い込んだ5.30地公闘集団交渉

6月25日、岩手県議定会定例会において、7月から来年3月までの9か月間、職員給与を平均7・1%削減する内容の職員給与条例案が可決され、賃金カットが決まりました。

5月30日の知事交渉以降も、推薦県議団との協議を行うなど、ギリギリまで取り組みを続けてきたが、否決には至らなかった。

今回の給与削減は、県財政の厳しさを理由としているが、その背景には、政府における今年度予算編成に対し、政府自民党が、地方公務員の給与にあたる相当額の地

13年度方針・原案通り承認

県職連合第14回・県職労第109回定期大会開催

県職労は、6月15日、盛岡市の自治労本部において、岩手県職労第109回定期大会(岩手県職連合第14回定期大会併催)を開催。各支部から92人(委任状出席含む)の代表者が出席した。

大会では、延べ13人の代表者から発言があり、経過報告及び会計決算の承認、組織強化と人員要求を柱とする運動方針、総合共済規程の一部改正等、執行部提案の議案すべてを可決・承認した。

はじめに、平中中央執行委員長が「被災から2年3か月以上が経過したが、まだ瓦礫を眺めながら生活する大変な状況。県職労は復興を支える職員の職場環境の改善、復興支援対策等に積極的に全力で取り組む」と決意を述べた。

熱心な議論のもとに今年度運動方針案、みんなで行く県職労づくり、これを

実現できるように切に願う」と、あいさつし、続いて来賓を代表して、自治労本部副部長から激励と連帯のあいさつを受けた。

2013年度運動方針(案)については、賃金削減阻止の取り組みに関連する発言が目立ち、「10年ぶりの早朝集会は、経験者が少ない中で取り組み切れたことは成果だと思いが、もう少し闘争態勢を強化した方が良かったのではないかと」。「今回は単なる賃金カットではなく、国からの

強行で行われたものだが、中央段階での取り組みが弱い」などの指摘や、「運動のノウハウを伝承するプログラムが必要」といった今後に向けての意見が出され、最高号給者の処遇改善、任期付職員の処遇の在り方、臨時・非常勤職員の組織化についてなど、積極的な発言により方針補強が行われた。

最後に、安心して働き続けるための職場の人員要求と、ガマンせずきちんと声に出せる職場づくりに向け、組合員の総結集・総参加による行動実践を追求し、「みんなで討論、みんなで決定、みんなで行動」を構築していくとの大会宣言を採択し全日程を終えた。

組合員必携「追録第1号」発行

組合員必携「追録第1号」を全組合員へ配付します。

賃金・休暇・福利厚生などの制度に関するハンドブックになりますので、差し替えのうえ、是非ご活用ください。

賃金削減の怒りを参院選へ

私たちの代表を国会へ

今回の新たな給与削減は安倍政権の暴挙がそもそもの発端。アベノミクスは大企業や富裕層には優しい政策だが、円安の悪影響や物価上昇、想定される労働規制の緩和拡大は、様々な面で社会の格差を拡大する。あからさまな公務員労働組合攻撃と中央集権指

向はさらに地方を弱体化させていく。

偏向した歴史観は周辺諸国との摩擦を拡大し、憲法改悪によって平和主義が踏みにじられ人権が抑圧される恐れが強まっている。

今ほど日本の民主主義が危機に瀕している時はない。自



13年度の運動方針など執行部原案通り承認



職場を基本とした運動構築と参院選勝利に向けて団結ガンパロウ



諸課題解決へ県職労との連帯と決意を述べる工業技術センター労組の高川新委員長

民党が参院選に勝利すれば、社会保障費の大幅削減や地方交付税のさらなる削減などが強行されてくることは確実である。

今回のたまたかの怒りを参院選へぶつけよう。私たちの代表「又市征治」を再び国会へと送り出すことが喫緊の課題である。

7月4日公示
21日投票

7月4日、第23回参院選が公示される。「ねじれ国会の是正か」「成長戦略をどう評価するか」などが争点とされているが、私たちの暮らしかどう変わるかは全く見えない。今回の選挙からインターネットを使った選挙運動が解禁される。政党や候補者がウェブサイトで電子メールで支持を呼びかけられる。有権者の電子メールでの選挙運動を制限したことで、選挙運動そのものがさらに制限されたと訴える人も。今回のネット選挙は「候補者に関する情報の充実」「有権者の政治参加の促進」を図るといわれるが、活動そのものが制限されることでさらに有権者と政治に距離を作ることにならないか疑問を抱かざるを得ない。インターネットなど選挙運動をどのような方法で行うかはなく、具体的な政策論争で私たちの生活や未来を示すべきである。ある政党の公約では消費税の引き上げをめざそうと見えるものもある。私たちの未来のため、働くものの政治を推薦候補の必勝で取り戻そう。

協 訓 職 指導員体制の改善などで 主管室交渉

雇用労働 意見整理し、何が できるか検討したい

職業訓練職員協議会(高橋洋光議長)は5月31日、県公会堂において雇用労働対策室との主管室交渉を行った。

冒頭、高橋議長から「数年來からの我々の案件事項、体制の訓練科の解消等指導員の待遇改善」、「施設の修繕」を求め、昨年方、昨年度から実施されたジョブカードについて現状を報告した。



千田労働課長と交渉する職訓協執行部(右側)

また、「施設修繕については、各校と話しつつ整理しながら進めたい。ジョブカードについては、今後も引き続き動向をみながらその必要性を検討し、必要な情報は随時提供していく」

の千田労働課長からは、「産技短の産業技術専攻科と宮古の金型技術科において複数体制が望ましいことはそのとおりであるが実現は厳しい。兼務が可能であるかを含め、何か良い方法はないか考えていきたい。また、自動車システム科の職員体制を正規3名、非常勤職員1名の指導員体制とすることについては、優先課題として検討していく」との回答があった。

と回答があり、「意見を整理し、何ができるか検討していきたい」との発言があった。

職訓協では、これからも労働条件改善に向け組合員の声を届ける取り組みを継続していく。

県職労総合共済



お祝い申し上げます

二戸 遠藤 晃 13・03

二戸 永田 憲一 13・03

気仙 小原 勝隆 13・02

▼結婚

県庁 神成 貞雄 13・05

盛岡 歌代幾世子 13・04

北上 三熊 有孝 13・03

お悔み

県庁 小原孝文 13・02実父

県庁 八重樫満 13・03配父

県庁 武蔵英仁 13・02配父

県庁 目時敬子 13・01配父

県庁 佐藤竜太 13・01実父

二戸 久慈 笹原敬悦 13・05実母

二戸 佐々木譲治 13・04実母

宮古 今泉元伸 12・11実父

宮古 高橋智明 13・02実父

気仙 及川しげ子 13・05配母

気仙 瀨川孝司 13・02実母

一関 胆江 佐々木子 13・04配母

北上 野坂美緒 13・05実母

北上 佐藤 忠 13・02実母

盛岡 泉田満穂 13・04実父

盛岡 庭田節子 13・03配父

県庁 藤本勝彦 13・03実父

県庁 神成貞雄 13・05実父

ろうきん

「セーフティローン」ご利用のお知らせ

県職労は、給与削減による組合員とその家族の生活を支えるため、東北ろうきんの協力をいただき、借入後1年間元金返済据置の緊急貸付「セーフティローン」(年利2%)の紹介があります。

この他にも、ろうきん各種ローン利用者に対する返済金変更等の相談や、労金住宅ローン「change500」を利用した住宅ローンの見直し相談にも対応させていただきます。

詳しくは、各支部書記局または東北ろうきん各支店までお問い合わせ願います。

保障のことならまず組合へ

組合員と家族の安心をバックアップ。生命・医療保障、退職後の保障から住宅や自動車の損害まで、生活全般の保障を用意しています。

自治労共済本部

団体会員の方限定

お取り扱い期間：2013年4月1日～2013年9月末日
(期間中にお申込みを受理、実行するご融資を対象といたします)

セーフティローン特別措置

ご融資金利 固定金利 年 2.00 % (保証料込み)

「セーフティローン特別措置」の商品概要

ご利用いただける方

- 団体会員の方で、勤務先企業さまのご事情により収入が減少した方。
*ただし、所属されている会員さまより「セーフティローン特別措置利用届」を当金庫へご提出いただくことが必要となります。
- 当金庫の審査基準を満たされる方。

ご融資金額 最高 100万円

ご融資期間 最長 10年
(元金据置返済期間を含みます)

ご融資方法およびご返済方法

(ご融資方法)
一括融資または分割融資よりお選びいただけます。
◆分割融資は、6ヵ月(6回)以上1年(12回)以内でご融資金額をご指定の普通預金口座でお受けいただけます。

(ご返済方法)
元利均等毎月返済、または元金均等毎月・ボーナス併用返済よりお選びいただけます。
◆一括融資では、最長1年間、元金据置返済(元金の返済を据え置いて、お利息のみをご返済)をご利用いただけます。
◆分割融資では、分割融資期間中(最長1年間)は元金据置返済となります。なお、据置期間中の一部繰上げ返済はできません。

担保・保証

担保は不要です。当金庫指定の保証機関である(一社)日本労働者信用基金協会をご利用いただけます。保証料は金利に含まれています。

※当金庫で既にお借入れいただいているご融資へのご返済(お借換)にはご利用いただけません。
*「団体会員の方」とは、東北労働金庫に出資している以下の団体に所属されている構成員の方です。①労働組合 ②国家公務員・地方公務員等の団体 ③労働者のための福利共済活動と目的とする団体で、勤務する事業体の事業年数が3年以上経過しているなど一定の条件を満たす団体(同一企業に限りません)

※店頭でご希望にあわせてご返済額の試算をいたします。
*審査の結果、ご融資できないなど、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
*店頭にて説明書をご用意しています。詳しくはお近くのろうきん窓口にお問い合わせください。(2013年4月1日現在)

東北労働金庫 0120-1919-62 (受付時間：平日午前9時から午後5時)
http://www.tohoku-rokin.or.jp

参議院議員 (比例代表)

又市 征治

またいち せいじ

変えよう政治! 雇用と暮らしの改善に全力投球

又市征治の歩んだ道

- 1944年7月 富山市で売薬と兼業の農家に生まれる。
- 7歳のとき母が死去。身体障がい者の父を助け、小学生時代から新聞配達。
- 18歳のとき父が死去。大学進学を断念し、1965年富山県庁に就職。様々な社会の矛盾に目ざめ、労働運動に参画。
- 1974年 30歳で自治労富山県本部書記長に就任。その後、副執行委員長、執行委員長を務め、連合富山会長代理などを歴任。
- 社民党比例代表候補として2001年7月初当選。2007年7月に再選。
- 党政審副会長・参議院議員会長など、2003年12月から党から党幹事長。2007年12月から副党首を務める。2013年1月から再び党幹事長を務める。

国会一の働き者!

就任以来、11年間で超人的な430回を超える国会質問を展開。衆参合わせて722名の国会議員の中で、まさにトップクラスの活躍。永田町周辺で「国会一の働き者」と言われる所以である。

県職労は、昨年10月開催の第112回中央委員会で又市征治さんを推薦決定しています。